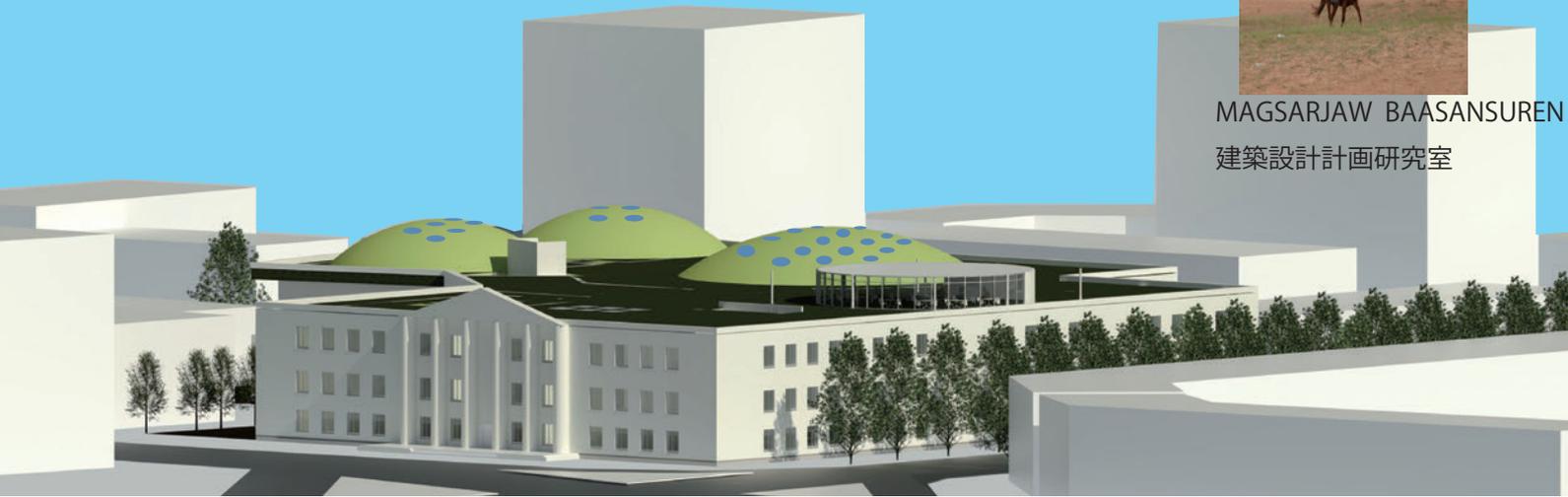


# ~Mongolian Natural History Museum- Tracing of the City History ~



MAGSARJAW BAASANSUREN  
建築設計計画研究室



## コンセプト

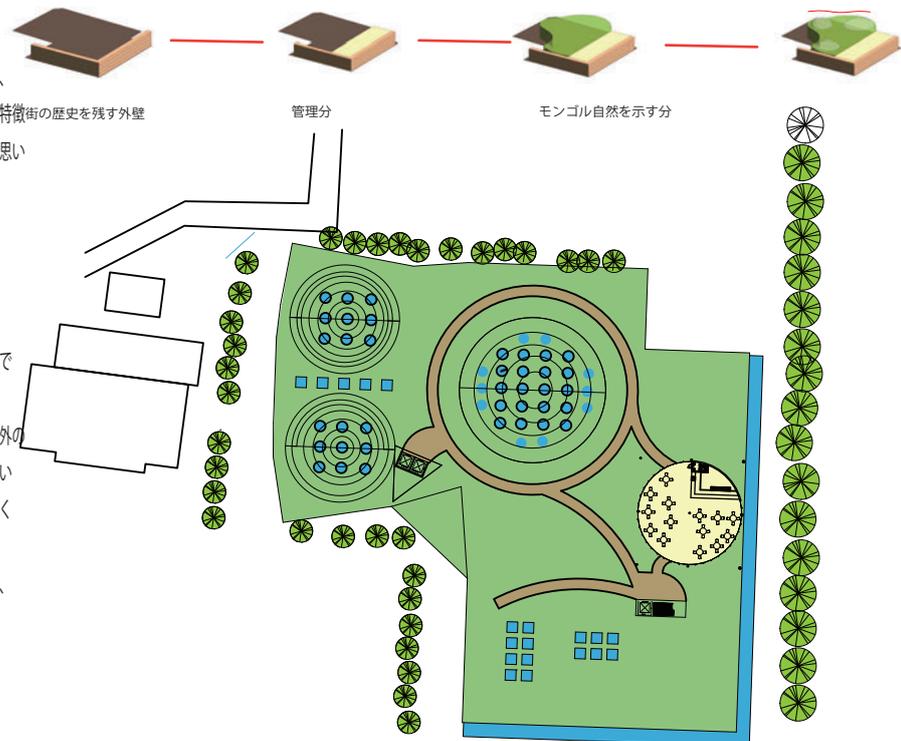
モンゴルには1908年に最初の博物館が建てられてから今現在に54館の博物館がある。すべての建物が古くなっている。博物館の標準的な建物はモンゴルでかなり少ないです。モンゴルにある多くの博物館は収蔵庫の満たすべき役割を満たしていないものがほとんどです。博物館として展示品ちゃんとを保存するのが大事なことと思っています。このままなら将来で残すものが無くなる可能性が高いです。それでモンゴルで標準的な博物館を建てる。その中で2013年に休館になった自然博物館があって今まで六年新しい建物が建てられてないです。モンゴルである一つの自然博物館を次々から建てる博物館例になるほどのスタンダード的な博物館を造る、将来の人たちに宝ものを残す

## モンゴルの自然



## プログラム

モンゴル自然史博物館は、ウランバートルの中心となる建物であり、また社会主義時代からマスタープランに入る建物でもあります。その為、当時の社会主義の歴史を残し、ウランバートルの人々にとって親しみやすいように外観のアスファルト残しつつ、内装は、モンゴルの特徴街の歴史を残す外壁的な自然を楽しむような博物館として設計しました。モンゴルの自然と言えば草原を思い浮かべますが、それは大きな山から広がるもの捉えている。



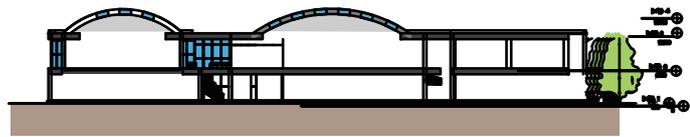
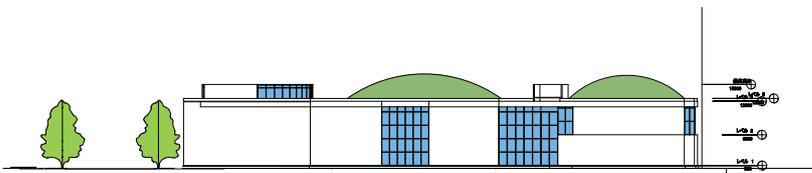
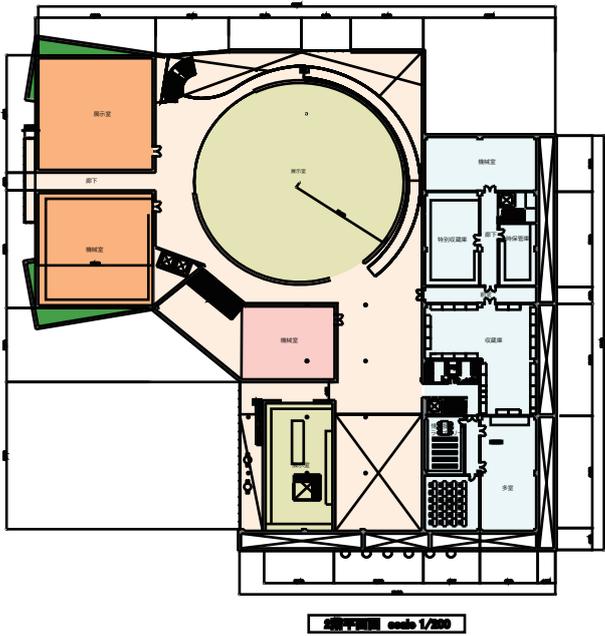
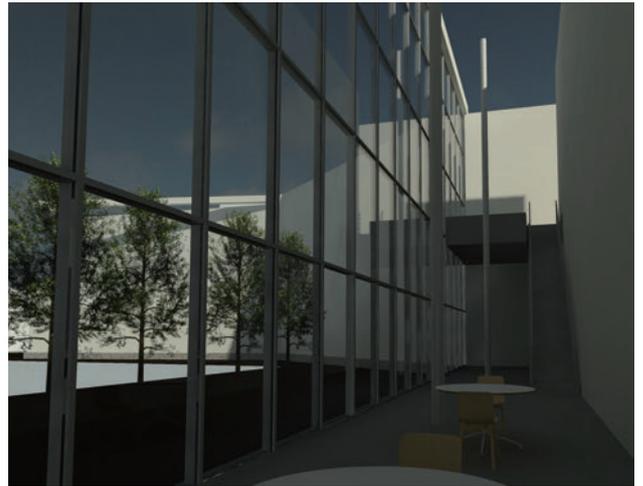
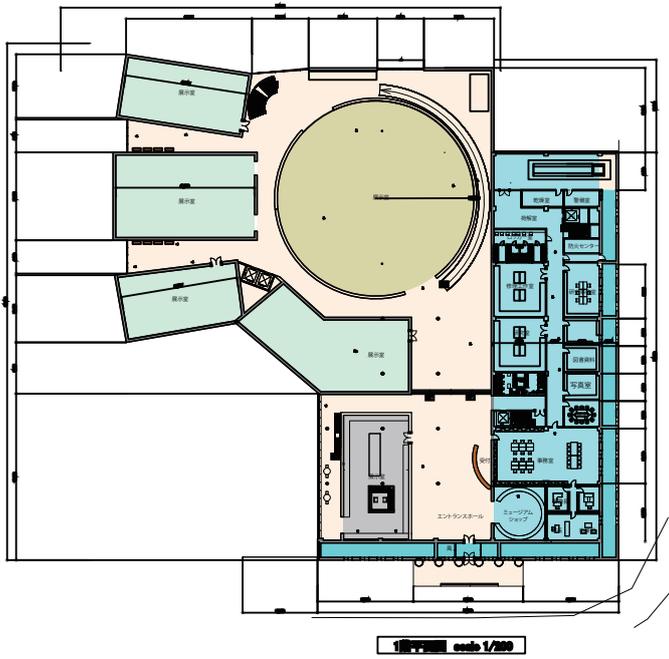
## デザイン

この博物館で特徴的な屋上庭園はモンゴルの自然を意識して LIVINGROOF と名付けました。全ての展示をまわった後に庭園を眺めながら、屋上にあるレストランでくつろげるようにし、また眺めるだけでなく、散歩や遊べるように庭園に歩道を設置しました。

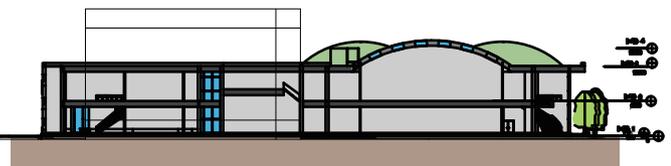
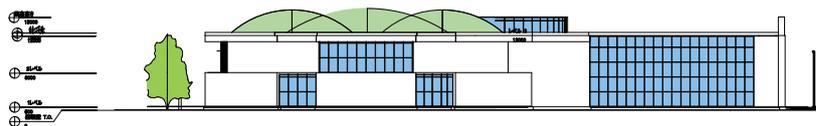
屋上に限らず、建物の中でも展示室の間に休憩スペースをとりました。どの休憩スペースでも窓から外の空間の自然を楽しむことができます。光は自然のひとつなので、その力に注目し天窓を多く設け、明るい空間を造るようにしました。屋上に設置されている窓は2階部分にある大空間に光を降りし室内を明るく照らします。

モンゴルにある多くの博物館は収蔵庫の満たすべき役割を満たしていないものがほとんどですが、この博物館の収蔵庫は基準を満たし、大きなスペースの中に研究室や修繕室を設置しています。





断面图X-X



断面图Y-Y